

令和8年度 米豪軍との実動訓練について (オリエント・シールド26)

訓練目的

陸上自衛隊、米陸軍及び豪陸軍の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する際の連携要領を訓練し、作戦遂行能力の向上を図ることを目的としています。

実施期間

【前段（作戦準備）】令和8年9月 8日から9月16日まで

【後段（作戦行動）】令和8年9月17日から9月24日まで

（訓練準備は9月上旬から実施、撤収は訓練終了後2～3週間を目途に完了予定です。）

実施場所

【前 段】

矢臼別演習場、北海道大演習場（恵庭・千歳地区）、習志野駐屯地・同演習場、朝霞駐屯地、入間基地、米軍横田基地、横浜ノース・ドック、海自呉基地、米軍広弾薬庫、釧路港、苫小牧西港の使用を予定しています。

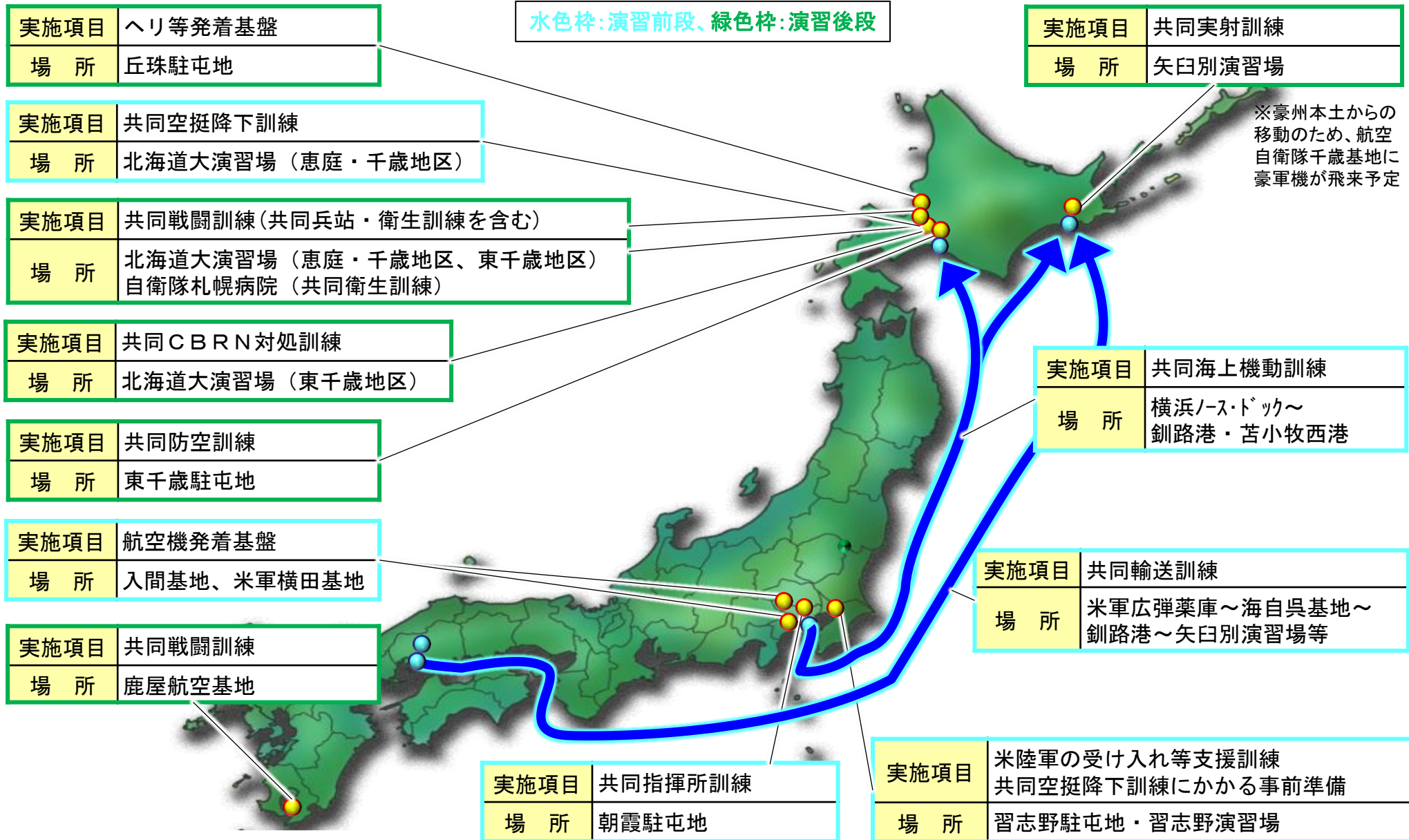
【後 段】

矢臼別演習場、北海道大演習場（恵庭・千歳地区、東千歳地区）、東千歳駐屯地、丘珠駐屯地、自衛隊札幌病院及び海自鹿屋航空基地の使用を予定しています。

演習内容

- 演習前段は、弾薬の輸送等を中部方面区～東部方面区～北部方面区において実施するほか、東部方面区～北部方面区において共同空挺降下訓練（事前準備を含む）等を実施する予定です。
- 演習後段は、北部方面区等において共同戦闘訓練、共同実射訓練等を実施する予定です。

令和8年度 米豪軍との実動訓練について (オリエント・シールド26) (イメージ図)



北部方面隊区における訓練について

- 矢臼別演習場は、陸自及び米陸軍部隊が共同実射訓練を実施する予定です。
- 北海道大演習場の恵庭・千歳地区は、陸自及び米陸軍が共同空挺降下訓練を実施、恵庭・千歳地区、東千歳地区は、陸自、米陸軍及び豪陸軍部隊が共同兵站・衛生訓練を含む共同戦闘訓練を実施、東千歳地区は、陸自及び米陸軍が共同C B R N対処訓練を実施する予定です。
- 自衛隊札幌病院は、共同衛生訓練の一環として、北海道大演習場で発生した日米の患者をUH-1で自衛隊札幌病院まで後送します。
- 東千歳駐屯地は、陸自、米陸軍及び豪陸軍部隊が共同防空訓練を実施する予定です。
- 丘珠駐屯地は、日米航空機部隊のヘリコプター等発着基盤として使用する予定です。
- また、人員・装備・物資等の共同海上機動訓練、共同輸送訓練のため、釧路港及び苫小牧西港を使用する予定です。

訓練イメージ（北大演）



共同戦闘訓練



共同空挺降下



日米等調整



C B R N対処訓練



物料投下
(医療物資等)



ヘリの発着

訓練イメージ (札幌病院)



患者後送

訓練イメージ (東千歳)



共同防空訓練

訓練予定場所



ヘリ等発着基盤（丘珠）



日(CH-47)



日(UH-1)



米(UH-60)



米(UC-35)

使用装備品（矢臼別）



日(MLRS)



米(HIMARS)

訓練イメージ（港湾）



部隊輸送



海上輸送